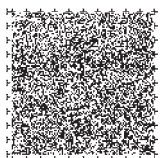
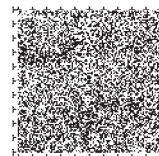


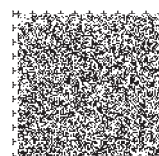
身体障害者障害程度等級表 (1)

級別		1 級	2 級	3 級	4 級
視 覚 障 害		視力の良い方の眼の視力(万国式視力表によって測ったものをいい、屈折異常のある者については、矯正視力について測ったものをいう。以下同じ。)が0.01以下のもの	1 視力の良い方の眼の視力が0.02以上0.03以下のもの 2 視力の良い方の眼の視力が0.04かつ他方の眼の視力が手動弁以下のもの 3 周辺視野角度(1/4 視標による、以下同じ。)の総和が左右眼それぞれ80度以下かつ両眼中心視野角度(1/2 視標による、以下同じ。)が28度以下のもの 4 両眼開放視認点数が70点以下かつ両眼中心視野視認点数が20点以下のもの	1 視力の良い方の眼の視力が0.04以上0.07以下のもの(2級の2に該当するものを除く。) 2 視力の良い方の眼の視力が0.08かつ他方の眼の視力が手動弁以下のもの 3 周辺視野角度の総和が左右眼それぞれ80度以下かつ両眼中心視野角度が56度以下のもの 4 両眼開放視認点数が70点以下かつ両眼中心視野視認点数が40点以下のもの	1 視力の良い方の眼の視力が0.08以上0.1以下のもの(3級の2に該当するものを除く。) 2 周辺視野角度の総和が左右眼それぞれ80度以下のもの 3 両眼開放視認点数が70点以下のもの
	聴覚又は平衡機能の障害	聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがそれぞれ100デシベル以上のもの(両耳全ろう)	両耳の聴力レベルが90デシベル以上のもの(耳介に接しなければ大声語を理解し得ないもの)	1 両耳の聴力レベルが80デシベル以上のもの(耳介に接しなければ話声語を理解し得ないもの) 2 両耳による普通話声の最良の語音明瞭度が50パーセント以下のもの
	平衡機能障害			平衡機能の極めて著しい障害	
音声機能、言語機能又はそしやく機能の障害				音声機能、言語機能又はそしやく機能の喪失	音声機能、言語機能又はそしやく機能の著しい障害
体 不 自 由	上 肢	1 両上肢の機能を全廃したもの 2 両上肢を手関節以上で欠くもの	1 両上肢の機能の著しい障害 2 両上肢のすべての指を欠くもの 3 一上肢を上腕の2分の1以上で欠くもの 4 一上肢の機能を全廃したもの	1 両上肢のおや指及びひとさし指を欠くもの 2 両上肢のおや指及びひとさし指の機能を全廃したもの 3 一上肢の機能の著しい障害 4 一上肢のすべての指を欠くもの 5 一上肢のすべての指の機能を全廃したもの	1 両上肢のおや指を欠くもの 2 両上肢のおや指の機能を全廃したもの 3 一上肢の肩関節、肘関節又は手関節のうち、いずれか一関節の機能を全廃したもの 4 一上肢のおや指及びひとさし指を欠くもの 5 一上肢のおや指及びひとさし指の機能を全廃したもの 6 おや指又はひとさし指を含めて一上肢の三指を欠くもの 7 おや指又はひとさし指を含めて一上肢の三指の機能を全廃したもの 8 おや指又はひとさし指を含めて一上肢の四指の機能の著しい障害
		1 両下肢の機能を全廃したもの 2 両下肢を大腿の2分の1以上で欠くもの	1 両下肢の機能の著しい障害 2 両下肢を下腿の2分の1以上で欠くもの	1 両下肢をショパール関節以上で欠くもの 2 一下肢を大腿の2分の1以上で欠くもの 3 一下肢の機能を全廃したもの	1 両下肢のすべての指を欠くもの 2 両下肢のすべての指の機能を全廃したもの 3 一下肢を下腿の2分の1以上で欠くもの 4 一下肢の機能の著しい障害 5 一下肢の股関節又は膝関節の機能を全廃したもの 6 一下肢が健側に比して10センチメートル以上又は健側の長さの10分の1以上短いもの
	体 幹	体幹の機能障害により坐っていることができないもの	1 体幹の機能障害により坐位又は起立位を保つ事が困難なもの 2 体幹の機能障害により立ち上がる事が困難なもの	体幹の機能障害により歩行が困難なもの	
	乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害	上肢機能	不随意運動・失調等により上肢を使用する日常生活動作がほとんど不可能なもの	不随意運動・失調等により上肢を使用する日常生活動作が極度に制限されるもの	不随意運動・失調等により上肢を使用する日常生活動作が著しく制限されるもの
	移動機能	不随意運動・失調等により歩行が不可能なもの	不随意運動・失調等により歩行が極度に制限されるもの	不随意運動・失調等により歩行が家庭内での日常生活活動に制限されるもの	不随意運動・失調等により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの



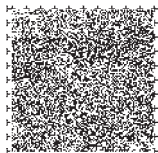


5 級	6 級	7 級	備 考
1 視力の良い方の眼の視力が0.2かつ他方の眼の視力が0.02以下のもの 2 両眼による視野の2分の1以上が欠けているもの 3 両眼中心視野角度が56度以下のもの 4 両眼開放視認点数が70点を超えかつ100点以下のもの 5 両眼中心視野視認点数が40点以下のもの	視力の良い方の眼の視力が0.3以上0.6以下かつ他方の眼の視力が0.02以下のもの		1 同一の等級について2つの重複する障害がある場合は、1級うえの級とする。但し、2つの重複する障害が特に本表中に指定されているものは、該当等級とする 2 肢体不自由においては、7級に該当する障害が2以上重複する場合は、6級とする
平衡機能の著しい障害	1 両耳の聴力レベルが70デシベル以上のもの（40センチメートル以上の距離で発声された会話を理解し得ないもの） 2 一側耳の聴力レベルが90デシベル以上、他側耳の聴力レベルが50デシベル以上のもの		3 異なる等級について2以上の重複する障害がある場合については、障害の程度を勘案して当該等級より上の級とすることができる 4 「指を欠くもの」とは、おや指については指骨間関節、その他の指については第1指骨間関節以上を欠くものをいう
1 両上肢のおや指の機能の著しい障害 2 一上肢の肩関節、肘関節又は手関節のうち、いずれか一関節の機能の著しい障害 3 一上肢のおや指を欠くもの 4 一上肢のおや指の機能を全廃したもの 5 一上肢のおや指及びひとさし指の機能の著しい障害 6 おや指又はひとさし指を含めて一上肢の三指の機能の著しい障害	1 一上肢のおや指の機能の著しい障害 2 ひとさし指を含めて一上肢の二指を欠くもの 3 ひとさし指を含めて一上肢の二指の機能を全廃したもの	1 一上肢の機能の軽度の障害 2 一上肢の肩関節、肘関節又は手関節のうち、いずれか一関節の機能の軽度の障害 3 一上肢の手指の機能の軽度の障害 4 ひとさし指を含めて一上肢の二指の機能の著しい障害 5 一上肢のなか指、くすり指及び小指を欠くもの 6 一上肢のなか指、くすり指及び小指の機能を全廃したもの	5 「指の機能障害」とは、中手指節関節以下の障害をいい、おや指については、対抗運動障害をも含むものとする 6 上肢又は下肢欠損の断端の長さは、実用長（上腕においては腋窩より、大腿においては坐骨結節の高さより計測したもの）をもって計測したものをいう 7 下肢の長さは、前腸骨棘より内くるぶし下端までを計測したものをいう
1 一下肢の股関節又は膝関節の機能の著しい障害 2 一下肢の足関節の機能を全廃したもの 3 一下肢が健側に比して5センチメートル以上又は健側の長さの15分の1以上短いもの	1 一下肢をリスフラン関節以上で欠くもの 2 一下肢の足関節の機能の著しい障害	1 両下肢のすべての指の機能の著しい障害 2 一下肢の機能の軽度の障害 3 一下肢の股関節、膝関節又は足関節のうち、いずれか一関節の機能の軽度の障害 4 一下肢のすべての指を欠くもの 5 一下肢のすべての指の機能を全廃したもの 6 一下肢が健側に比して3センチメートル以上又は健側の長さの20分の1以上短いもの	8 網掛け内は身体障害者旅客運賃割引（JR運賃割引）による第1種身体障害者の範囲を示す
体幹の機能の著しい障害			
不随意運動・失調等による上肢の機能障害により社会での日常生活活動に支障のあるもの	不随意運動・失調等により上肢の機能の劣るもの	上肢に不随意運動・失調等を有するもの	
不随意運動・失調等により社会での日常生活活動に支障のあるもの	不随意運動・失調等により移動機能の劣るもの	下肢に不随意運動・失調等を有するもの	

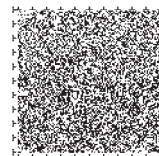


身体障害者障害程度等級表（2） 内部障害

	級 別	1 級	2 級	3 級	4 級	備 考
心臓、じん臓若しくは呼吸器又はぼうこう若しくは直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫若しくは肝臓の機能の障害	心臓 機能障害	心臓の機能の障害により自己の身の日常生活活動が極度に制限されるもの		心臓の機能の障害により家庭内での日常生活活動が著しく制限されるもの	心臓の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	* 同一の等級にこの重複する障害がある場合は、1級又は2級の重複する障害が特に本表中に指定されているものは、該当級数による * 網掛け内は身体障害者旅客運賃割引（JR運賃割引）による第1種身体障害者の範囲を示す
	じん臓 機能障害	じん臓の機能の障害により自己の身の日常生活活動が極度に制限されるもの		じん臓の機能の障害により家庭内での日常生活活動が著しく制限されるもの	じん臓の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	
	呼吸器 機能障害	呼吸器の機能の障害により自己の身の日常生活活動が極度に制限されるもの		呼吸器の機能の障害により家庭内での日常生活活動が著しく制限されるもの	呼吸器の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	
	ぼうこう 又は 直腸 機能障害	ぼうこう又は直腸の機能の障害により自己の身の日常生活活動が極度に制限されるもの		ぼうこう又は直腸の機能の障害により家庭内での日常生活活動が著しく制限されるもの	ぼうこう又は直腸の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	
	小腸 機能障害	小腸の機能の障害により自己の身の日常生活活動が極度に制限されるもの		小腸の機能の障害により家庭内での日常生活活動が著しく制限されるもの	小腸の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	
	ヒト免疫不全 ウイルスによ る免疫 機能障害	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害により日常生活がほとんど不可能なもの	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害により日常生活が極度に制限されるもの	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害により日常生活が著しく制限されるもの（社会での日常生活活動が著しく制限されるものを除く）	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	
	肝臓 機能障害	肝臓の機能の障害により日常生活活動がほとんど不可能なもの	肝臓の機能の障害により日常生活活動が極度に制限されるもの	肝臓の機能の障害により日常生活活動が著しく制限されるもの（社会での日常生活活動が著しく制限されるものを除く）	肝臓の機能の障害により社会での日常生活活動が著しく制限されるもの	



難病医療費等助成対象疾病一覧



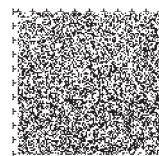
難病を有する方の医療費を助成します。医療費の自己負担の一部が軽減されます。

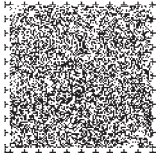
【対象】 以下の疾病のうちいずれかを有する方

令和3年11月1日現在

指定難病【国疾病】(338疾病)

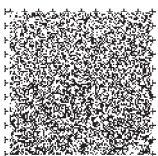
- 1 球脊髄性筋萎縮症
- 2 筋萎縮性側索硬化症
- 3 脊髄性筋萎縮症
- 4 原発性側索硬化症
- 5 進行性核上性麻痺
- 6 パーキンソン病
- 7 大脳皮質基底核変性症
- 8 ハンチントン病
- 9 神経有棘赤血球症
- 10 シャルコー・マリー・トゥース病
- 11 重症筋無力症
- 12 先天性筋無力症候群
- 13 多発性硬化症／視神経脊髄炎
- 14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー
- 15 封入体筋炎
- 16 クロウ・深瀬症候群
- 17 多系統萎縮症
- 18 脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く。）
- 19 ライソゾーム病
- 20 副腎白質ジストロフィー
- 21 ミトコンドリア病
- 22 もやもや病
- 23 プリオン病
- 24 亜急性硬化性全脳炎
- 25 進行性多巣性白質脳症
- 26 HTLV-1関連脊髄症
- 27 特発性基底核石灰化症
- 28 全身性アミロイドーシス
- 29 ウルリッヒ病
- 30 遠位型ミオパチー
- 31 ベスレムミオパチー
- 32 自己貪食空胞性ミオパチー
- 33 シュワルツ・ヤンペル症候群
- 34 神経線維腫症
- 35 天疱瘡
- 36 表皮水疱症
- 37 膿疱性乾癬（汎発型）
- 38 スティーヴンス・ジョンソン症候群
- 39 中毒性表皮壊死症
- 40 高安動脈炎
- 41 巨細胞性動脈炎
- 42 結節性多発動脈炎
- 43 顕微鏡的多発血管炎
- 44 多発血管炎性肉芽腫症
- 45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症
- 46 悪性関節リウマチ
- 47 バージャー病
- 48 原発性抗リン脂質抗体症候群
- 49 全身性エリテマトーデス
- 50 皮膚筋炎／多発性筋炎
- 51 全身性強皮症
- 52 混合性結合組織病
- 53 シェーグレン症候群
- 54 成人スチル病
- 55 再発性多発軟骨炎
- 56 ベーチェット病
- 57 特発性拡張型心筋症
- 58 肥大型心筋症
- 59 拘束型心筋症
- 60 再生不良性貧血
- 61 自己免疫性溶血性貧血
- 62 発作性夜間ヘモグロビン尿症
- 63 特発性血小板減少性紫斑病
- 64 血栓性血小板減少性紫斑病
- 65 原発性免疫不全症候群
- 66 IgA腎症
- 67 多発性嚢胞腎
- 68 黄色靱帯骨化症
- 69 後縦靱帯骨化症
- 70 広範脊柱管狭窄症
- 71 特発性大腿骨頭壊死症
- 72 下垂体性ADH分泌異常症
- 73 下垂体性TSH分泌亢進症
- 74 下垂体性PRL分泌亢進症
- 75 クッシング病
- 76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症
- 77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症
- 78 下垂体性前葉機能低下症
- 79 家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）
- 80 甲状腺ホルモン不応症
- 81 先天性副腎皮質酵素欠損症
- 82 先天性副腎低形成症

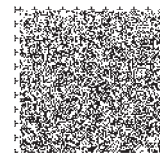




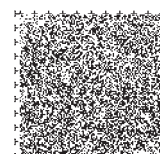
- 83 アジソン病
- 84 サルコイドーシス
- 85 特発性間質性肺炎
- 86 肺動脈性肺高血圧症
- 87 肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症
- 88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症
- 89 リンパ脈管筋腫症
- 90 網膜色素変性症
- 91 バッド・キアリ症候群
- 92 特発性門脈圧亢進症
- 93 原発性胆汁性胆管炎
- 94 原発性硬化性胆管炎
- 95 自己免疫性肝炎
- 96 クローン病
- 97 潰瘍性大腸炎
- 98 好酸球性消化管疾患
- 99 慢性特発性偽性腸閉塞症
- 100 巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症
- 101 腸管神経節細胞僅少症
- 102 ルビンシュタイン・テイビ症候群
- 103 CFC症候群
- 104 コステロ症候群
- 105 チャージ症候群
- 106 クリオピリン関連周期熱症候群
- 107 若年性特発性関節炎
- 108 TNF受容体関連周期性症候群
- 109 非典型溶血性尿毒症症候群
- 110 ブラウ症候群
- 111 先天性ミオパチー
- 112 マリネスコ・シェーグレン症候群
- 113 筋ジストロフィー
- 114 非ジストロフィー性ミオトニー症候群
- 115 遺伝性周期性四肢麻痺
- 116 アトピー性脊髄炎
- 117 脊髄空洞症
- 118 脊髄髄膜瘤
- 119 アイザックス症候群
- 120 遺伝性ジストニア
- 121 神経フェリチン症
- 122 脳表ヘモジデリン沈着症
- 123 禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症
- 124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症

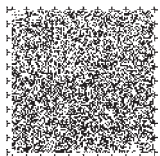
- 125 神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症
- 126 ペリー症候群
- 127 前頭側頭葉変性症
- 128 ビッカースタッフ脳幹脳炎
- 129 痙攣重積型（二相性）急性脳症
- 130 先天性無痛無汗症
- 131 アレキサンダー病
- 132 先天性核上性球麻痺
- 133 メビウス症候群
- 134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群
- 135 アイカルディ症候群
- 136 片側巨脳症
- 137 限局性皮質異形成
- 138 神経細胞移動異常症
- 139 先天性大脳白質形成不全症
- 140 ドラベ症候群
- 141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん
- 142 ミオクロニー欠神てんかん
- 143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん
- 144 レノックス・ガストー症候群
- 145 ウエスト症候群
- 146 大田原症候群
- 147 早期ミオクロニー脳症
- 148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん
- 149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群
- 150 環状20番染色体症候群
- 151 ラスムッセン脳炎
- 152 PCDH19関連症候群
- 153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎
- 154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症
- 155 ランドウ・クレフナー症候群
- 156 レット症候群
- 157 スタージ・ウェーバー症候群
- 158 結節性硬化症
- 159 色素性乾皮症
- 160 先天性魚鱗癬
- 161 家族性良性慢性天疱瘡
- 162 類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）
- 163 特発性後天性全身性無汗症
- 164 眼皮膚白皮症
- 165 肥厚性皮膚骨膜炎
- 166 弾性線維性仮性黄色腫
- 167 マルフアン症候群
- 168 エーラス・ダンロス症候群
- 169 メンケス病
- 170 オクシピタル・ホーン症候群
- 171 ウィルソン病
- 172 低ホスファターゼ症
- 173 VATER症候群





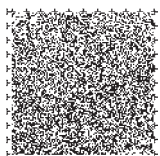
- 174 那須・ハコラ病
- 175 ウィーバー症候群
- 176 コフィン・ローリー症候群
- 177 ジュベール症候群関連疾患
- 178 モワット・ウィルソン症候群
- 179 ウィリアムズ症候群
- 180 ATR-X症候群
- 181 クルーゾン症候群
- 182 アペール症候群
- 183 ファイファー症候群
- 184 アントレー・ビクスラー症候群
- 185 コフィン・シリス症候群
- 186 ロスムンド・トムソン症候群
- 187 歌舞伎症候群
- 188 多脾症候群
- 189 無脾症候群
- 190 鰓耳腎症候群
- 191 ウェルナー症候群
- 192 コケイン症候群
- 193 プラダー・ウィリ症候群
- 194 ソトス症候群
- 195 ヌーナン症候群
- 196 ヤング・シンプソン症候群
- 197 1p36欠失症候群
- 198 4p欠失症候群
- 199 5p欠失症候群
- 200 第14番染色体父親性ダイソミー症候群
- 201 アンジェルマン症候群
- 202 スミス・マジニス症候群
- 203 22q11.2欠失症候群
- 204 エマヌエル症候群
- 205 脆弱X症候群関連疾患
- 206 脆弱X症候群
- 207 総動脈幹遺残症
- 208 修正大血管転位症
- 209 完全大血管転位症
- 210 単心室症
- 211 左心低形成症候群
- 212 三尖弁閉鎖症
- 213 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
- 214 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症
- 215 ファロー四徴症
- 216 両大血管右室起始症
- 217 エプスタイン病
- 218 アルポート症候群
- 219 ギャロウェイ・モワット症候群
- 220 急速進行性糸球体腎炎
- 221 抗糸球体基底膜腎炎
- 222 一次性ネフローゼ症候群
- 223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎
- 224 紫斑病性腎炎
- 225 先天性腎性尿崩症
- 226 間質性膀胱炎（ハンナ型）
- 227 オスラー病
- 228 閉塞性細気管支炎
- 229 肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）
- 230 肺胞低換気症候群
- 231 α 1-アンチトリプシン欠乏症
- 232 カーニー複合
- 233 ウォルフラム症候群
- 234 ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）
- 235 副甲状腺機能低下症
- 236 偽性副甲状腺機能低下症
- 237 副腎皮質刺激ホルモン不応症
- 238 ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症
- 239 ビタミンD依存性くる病/骨軟化症
- 240 フェニルケトン尿症
- 241 高チロシン血症1型
- 242 高チロシン血症2型
- 243 高チロシン血症3型
- 244 メープルシロップ尿症
- 245 プロピオン酸血症
- 246 メチルマロン酸血症
- 247 イソ吉草酸血症
- 248 グルコーストランスポーター1欠損症
- 249 グルタル酸血症1型
- 250 グルタル酸血症2型
- 251 尿素サイクル異常症
- 252 リジン尿性蛋白不耐症
- 253 先天性葉酸吸収不全
- 254 ポルフィリン症
- 255 複合カルボキシラーゼ欠損症
- 256 筋型糖原病
- 257 肝型糖原病
- 258 ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症
- 259 レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症
- 260 シトステロール血症
- 261 タンジール病
- 262 原発性高カイロミクロン血症
- 263 脳髄黄色腫症
- 264 無 β リポタンパク血症
- 265 脂肪萎縮症
- 266 家族性地中海熱
- 267 高IgD症候群
- 268 中條・西村症候群





- 269 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群
- 270 慢性再発性多発性骨髄炎
- 271 強直性脊椎炎
- 272 進行性骨化性線維異形成症
- 273 肋骨異常を伴う先天性側弯症
- 274 骨形成不全症
- 275 タナトフォリック骨異形成症
- 276 軟骨無形成症
- 277 リンパ管腫症/ゴーハム病
- 278 巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）
- 279 巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）
- 280 巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）
- 281 クリッペル・トレノナー・ウェーバー症候群
- 282 先天性赤血球形成異常性貧血
- 283 後天性赤芽球癆
- 284 ダイヤモンド・ブラックファン貧血
- 285 ファンコニ貧血
- 286 遺伝性鉄芽球形貧血
- 287 エプスタイン症候群
- 288 自己免疫性後天性凝固因子欠乏症（※）
- 289 クロンカイト・カナダ症候群
- 290 非特異性多発性小腸潰瘍症
- 291 ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）
- 292 総排泄腔外反症
- 293 総排泄腔遺残
- 294 先天性横隔膜ヘルニア
- 295 乳幼児肝巨大血管腫
- 296 胆道閉鎖症
- 297 アラジール症候群
- 298 遺伝性脾炎
- 299 嚢胞性線維症
- 300 IgG4関連疾患
- 301 黄斑ジストロフィー
- 302 レーベル遺伝性視神経症
- 303 アッシャー症候群
- 304 若年発症型両側性感音難聴
- 305 遅発性内リンパ水腫
- 306 好酸球性副鼻腔炎
- 307 カナバン病
- 308 進行性白質脳症
- 309 進行性ミオクローヌスてんかん
- 310 先天異常症候群
- 311 先天性三尖弁狭窄症
- 312 先天性僧帽弁狭窄症
- 313 先天性肺静脈狭窄症
- 314 左肺動脈右肺動脈起始症
- 315 ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）/ LMX1B関連腎症
- 316 カルニチン回路異常症
- 317 三頭酵素欠損症
- 318 シトリン欠損症
- 319 セピアプテリン還元酵素（SR）欠損症
- 320 先天性グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）欠損症
- 321 非ケトーシス型高グリシン血症
- 322 β -ケトチオラーゼ欠損症
- 323 芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症
- 324 メチルグルタコン酸尿症
- 325 遺伝性自己炎症疾患
- 326 大理石骨病
- 327 特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）
- 328 前眼部形成異常
- 329 無虹彩症
- 330 先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症
- 331 特発性多中心性キャスルマン病
- 332 膠様滴状角膜ジストロフィー
- 333 ハッチンソン・ギルフォード症候群
- 334 脳クレアチン欠乏症候群
- 335 ネフロン癆
- 336 家族性低 β リポタンパク血症1（ホモ脊髄接合体）
- 337 ホモシスチン尿症
- 338 進行性家族性肝内胆汁うっ滞症

（※）自己免疫性後天性凝固第X因子欠乏症は、指定難病288（自己免疫性後天性凝固因子欠乏症）に統合



都単独助成対象難病（8疾病）

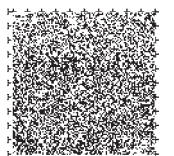
- 1 原発性骨髄線維症
- 2 悪性高血圧
- 3 母斑症（指定難病の結節性硬化症、スタージ・ウェーバー症候群及びクリッペル・トレノナー・ウェーバー症候群を除く。）
- 4 肝内結石症
- 5 古典的特発性好酸球増多症候群
- 6 びまん性汎細気管支炎
- 7 遺伝性QT延長症候群
- 8 網膜脈絡膜萎縮症

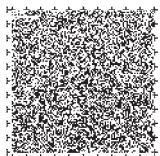
国の特定疾患治療研究事業対象疾病

- 1 スモン
- 2 プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）

特殊医療費助成対象疾病

- 1 先天性血液凝固因子欠乏症等
- 2 人工透析を必要とする腎不全



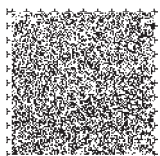


障害者総合支援法の対象疾病一覧（366疾病）

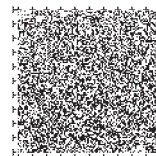
令和3年11月1日現在

番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
1	アイカルディ症候群	32	HTLV-1関連脊髄症	63	完全大血管転位症
2	アイザックス症候群	33	ATR-X症候群	64	眼皮膚白皮症
3	IgA腎症	34	ADH分泌異常症	65	偽性副甲状腺機能低下症
4	IgG4関連疾患	35	エーラス・ダンロス症候群	66	ギャロウェイ・モフト症候群
5	亜急性硬化性全脳炎	36	エプスタイン症候群	67	急性壊死性脳症 ○
6	アジソン病	37	エプスタイン病	68	急性網膜壊死 ○
7	アッシャー症候群	38	エマヌエル症候群	69	球脊髄性筋萎縮症
8	アトピー性脊髄炎	39	遠位型ミオパチー	70	急速進行性糸球体腎炎
9	アペール症候群	40	円錐角膜 ○	71	強直性脊椎炎
10	アミロイドーシス	41	黄色靭帯骨化症	72	巨細胞性動脈炎
11	アラジール症候群	42	黄斑ジストロフィー	73	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）
12	アルポート症候群	43	大田原症候群	74	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）
13	アレキサンダー病	44	オクシピタル・ホーン症候群	75	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症
14	アンジェルマン症候群	45	オスラー病	76	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）
15	アントレー・ピクスラー症候群	46	カーニー複合	77	筋萎縮性側索硬化症
16	イソ吉草酸血症	47	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	78	筋型糖原病
17	一次性ネフローゼ症候群	48	潰瘍性大腸炎	79	筋ジストロフィー
18	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	49	下垂体前葉機能低下症	80	クッシング病
19	1p36欠失症候群	50	家族性地中海熱	81	クリオピリン関連周期熱症候群
20	遺伝性自己炎症疾患	51	家族性低βリポタンパク血症1（ホモ接合体）	82	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群
21	遺伝性ジストニア	52	家族性良性慢性天疱瘡	83	クルーゾン症候群
22	遺伝性周期性四肢麻痺	53	カナバン病	84	グルコーストランスポーター1欠損症
23	遺伝性瞬炎	54	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	85	グルタル酸血症1型
24	遺伝性鉄芽球形貧血	55	歌舞伎症候群	86	グルタル酸血症2型
25	ウィーバー症候群	56	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	87	クロウ・深瀬症候群
26	ウィリアムズ症候群	57	カルニチン回路異常症	88	クローン病
27	ウィルソン病	58	加齢黄斑変性 ○	89	クロンカイト・カナダ症候群
28	ウエスト症候群	59	肝型糖原病	90	痙攣重積型（二相性）急性脳症
29	ウェルナー症候群	60	間質性膀胱炎（ハンナ型）	91	結節性硬化症
30	ウォルフラム症候群	61	環状20番染色体症候群	92	結節性多発動脈炎
31	ウルリッヒ病	62	関節リウマチ	93	血栓性血小板減少性紫斑病

資料




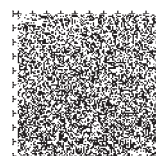
新たに対象となる疾病
 ※ 対象に変更はないが、疾病表記が変更されたもの
 障害者総合支援法独自の対象疾病

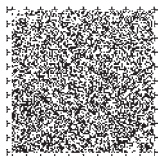


番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
94	限局性皮質異形成	125	コフィン・シリス症候群	156	神経細胞移動異常症
95	原発性局所多汗症 ○	126	コフィン・ローリー症候群	157	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症
96	原発性硬化性胆管炎	127	混合性結合組織病	158	神経線維腫症
97	原発性高脂血症	128	鰓耳腎症候群	159	神経フェリチン症
98	原発性側索硬化症	129	再生不良性貧血	160	神経有棘赤血球症
99	原発性胆汁性胆管炎	130	サイトメガロウイルス角膜内皮炎 ○	161	進行性核上性麻痺
100	原発性免疫不全症候群	131	再発性多発軟骨炎	162	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症
101	顕微鏡の大腸炎 ○	132	左心低形成症候群	163	進行性骨化性線維異形成症
102	顕微鏡的多発血管炎	133	サルコイドーシス	164	進行性多巣性白質脳症
103	高IgD症候群	134	三尖弁閉鎖症	165	進行性白質脳症
104	好酸球性消化管疾患	135	三頭酵素欠損症	166	進行性ミオクローヌステんかん
105	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	136	CFC症候群	167	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症
106	好酸球性副鼻腔炎	137	シェーグレン症候群	168	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
107	抗糸球体基底膜腎炎	138	色素性乾皮症	169	スタージ・ウェーバー症候群
108	後縦靭帯骨化症	139	自己貪食空胞性ミオパチー	170	スティーヴンス・ジョンソン症候群
109	甲状腺ホルモン不応症	140	自己免疫性肝炎	171	スミス・マジニス症候群
110	拘束型心筋症	141	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症(※)	172	スモン ○
111	高チロシン血症1型	142	自己免疫性溶血性貧血	173	脆弱X症候群
112	高チロシン血症2型	143	四肢形成不全 ○	174	脆弱X症候群関連疾患
113	高チロシン血症3型	144	シトステロール血症	175	成人スチル病
114	後天性赤芽球癆	145	シトリン欠損症	176	成長ホルモン分泌亢進症
115	広範脊柱管狭窄症	146	紫斑病性腎炎	177	脊髄空洞症
116	膠様滴状角膜ジストロフィー	147	脂肪萎縮症	178	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)
117	抗リン脂質抗体症候群	148	若年性特発性関節炎	179	脊髄髄膜瘤
118	コケイン症候群	149	若年性肺気腫	180	脊髄性筋萎縮症
119	コステロ症候群	150	シャルコー・マリー・トゥース病	181	セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症
120	骨形成不全症	151	重症筋無力症	182	前眼部形成異常
121	骨髄異形成症候群 ○	152	修正大血管転位症	183	全身性エリテマトーデス
122	骨髄線維症 ○	153	ジュベール症候群関連疾患	184	全身性強皮症
123	ゴナドトロピン分泌亢進症	154	シュワルツ・ヤンベル症候群	185	先天異常症候群
124	5p欠失症候群	155	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	186	先天性横隔膜ヘルニア

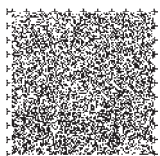
(※) 新たに対象となる自己免疫性後天性凝固第X因子欠乏症は、対象疾病番号141(自己免疫性後天性凝固因子欠乏症)に統合


	新たに対象となる疾病
※	対象に変更はないが、疾病表記が変更されたもの
○	障害者総合支援法独自の対象疾病

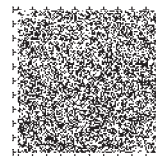




番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
187	先天性核上性球麻痺	218	多発血管炎性肉芽腫症	249	ドラベ症候群
188	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	219	多発性硬化症／視神経脊髄炎	250	中條・西村症候群
189	先天性魚鱗癬	220	多発性軟骨性外骨腫症 ○	251	那須・ハコラ病
190	先天性筋無力症候群	221	多発性嚢胞腎	252	軟骨無形成症
191	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール (GPI) 欠損症	222	多脾症候群	253	難治頻回部分発作重積型急性脳炎
192	先天性三尖弁狭窄症	223	タンジール病	254	22q11.2欠失症候群
193	先天性腎性尿崩症	224	単心室症	255	乳幼児肝巨大血管腫
194	先天性赤血球形成異常性貧血	225	弾性線維性仮性黄色腫	256	尿素サイクル異常症
195	先天性僧帽弁狭窄症	226	短腸症候群 ○	257	ヌーナン症候群
196	先天性大脳白質形成不全症	227	胆道閉鎖症	258	ネイルパテラ症候群 (爪膝蓋骨症候群) / LMX1B関連腎症
197	先天性肺静脈狭窄症	228	遅発性内リンパ水腫	259	ネフロン癆
198	先天性風疹症候群 ○	229	チャーシ症候群	260	脳クリアチン欠乏症候群
199	先天性副腎低形成症	230	中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	261	脳髄黄色腫症
200	先天性副腎皮質酵素欠損症	231	中毒性表皮壊死症	262	脳表へモジデリン沈着症
201	先天性ミオパチー	232	腸管神経節細胞僅少症	263	膿疱性乾癬
202	先天性無痛無汗症	233	TSH分泌亢進症	264	嚢胞性線維症
203	先天性葉酸吸収不全	234	TNF受容体関連周期性症候群	265	パーキンソン病
204	前頭側頭葉変性症	235	低ホスファターゼ症	266	バージャー病
205	早期ミオクロニー脳症	236	天疱瘡	267	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症
206	総動脈幹遺残症	237	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	268	肺動脈性肺高血圧症
207	総排泄腔遺残	238	特発性拡張型心筋症	269	肺胞蛋白症 (自己免疫性又は先天性)
208	総排泄腔外反症	239	特発性間質性肺炎	270	肺胞低換気症候群
209	ソトス症候群	240	特発性基底核石灰化症	271	ハッチンソン・ギルフォード症候群
210	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	241	特発性血小板減少性紫斑病	272	バッド・キアリ症候群
211	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	242	特発性血栓症 (遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	273	ハンチントン病
212	大脳皮質基底核変性症	243	特発性後天性全身性無汗症	274	汎発性特発性骨増殖症 ○
213	大理石骨病	244	特発性大腿骨頭壊死症	275	PCDH19関連症候群
214	ダウン症候群 ○	245	特発性多中心性キャッスルマン病	276	非ケトーシス型高グリシン血症
215	高安動脈炎	246	特発性門脈圧亢進症	277	肥厚性皮膚骨膜炎
216	多系統萎縮症	247	特発性両側性感音難聴	278	非ジストロフィー性ミオトニー症候群
217	タナトフォリック骨異形成症	248	突発性難聴 ○	279	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症

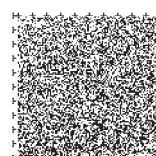


 新たに対象となる疾病
 ※ 対象に変更はないが、疾病表記が変更されたもの
 ○ 障害者総合支援法独自の対象疾病



番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
280	肥大型心筋症	311	ベスレムミオパチー	342	もやもや病
281	左肺動脈右肺動脈起始症	312	ヘパリン起因性血小板減少症 ○	343	モワット・ウイルソン症候群
282	ビタミンD依存性くる病／骨軟化症	313	ヘモクロマトーシス ○	344	薬剤性過敏症症候群 ○
283	ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	314	ペリー症候群	345	ヤング・シンブソン症候群
284	ビッカースタッフ脳幹脳炎	315	ペルーシド角膜辺縁変性症 ○	346	優性遺伝形式をとる遺伝性難聴 ○
285	非典型溶血性尿毒症症候群	316	ペルオキシソーム病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	347	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん
286	非特異性多発性小腸潰瘍症	317	片側巨脳症	348	4p欠失症候群
287	皮膚筋炎／多発性筋炎	318	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	349	ライソゾーム病
288	びまん性汎細気管支炎 ○	319	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	350	ラスマッセン脳炎
289	肥満低換気症候群 ○	320	発作性夜間ヘモグロビン尿症	351	ランゲルハンス細胞組織球症 ○
290	表皮水疱症	321	ホモシスチン尿症	352	ランドウ・クレフナー症候群
291	ヒルシュスプルング病 (全結腸型又は小腸型)	322	ポルフィリン症	353	リジン尿性蛋白不耐症
292	VATER症候群	323	マリネスコ・シェーグレン症候群	354	両側性小耳症・外耳道閉鎖症 ○
293	ファイファー症候群	324	マルファン症候群	355	両大血管右室起始症
294	ファロー四徴症	325	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多発性運動ニューロパチー	356	リンパ管腫症／ゴーハム病
295	ファンコニ貧血	326	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	357	リンパ脈管腫症
296	封入体筋炎	327	慢性再発性多発性骨髄炎	358	類天疱瘡 (後天性表皮水疱症を含む。)
297	フェニルケトン尿症	328	慢性膵炎 ○	359	ルビンシュタイン・テイビ症候群
298	フォンタン術後症候群 ○	329	慢性特発性偽性腸閉塞症	360	レーベル遺伝性視神経症
299	複合カルボキシラーゼ欠損症	330	ミオクロニー欠神てんかん	361	レチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症
300	副甲状腺機能低下症	331	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	362	劣性遺伝形式をとる遺伝性難聴 ○
301	副腎白質ジストロフィー	332	ミトコンドリア病	363	レット症候群
302	副腎皮質刺激ホルモン不応症	333	無虹彩症	364	レノックス・ガストー症候群
303	ブラウ症候群	334	無脾症候群	365	ロスムンド・トムソン症候群
304	プラダー・ウィリ症候群	335	無βリポタンパク血症	366	肋骨異常を伴う先天性側弯症
305	プリオン病	336	メープルシロップ尿症		
306	プロピオン酸血症	337	メチルグルタコン酸尿症		
307	PRL分泌亢進症 (高プロラクチン血症)	338	メチルマロン酸血症		
308	閉塞性細気管支炎	339	メビウス症候群		
309	β-ケトチオラーゼ欠損症	340	メンケス病		
310	パーチェット病	341	網膜色素変性症		

新たに対象となる疾病
 ※ 対象に変更はないが、疾病表記が変更されたもの
 障害者総合支援法独自の対象疾病



対象外となった疾病について

①平成27年1月1日以降に対象外になった疾病

疾病名
劇症肝炎
重症急性膵炎

②平成27年7月1日以降に対象外になった疾病

疾病名
肝外門脈閉塞症
肝内結石症
偽性低アルドステロン症
ギラン・バレ症候群
グルココルチコイド抵抗症
原発性アルドステロン症
硬化性萎縮性苔癬
好酸球性筋膜炎
視神経症
神経性過食症
神経性食欲不振症
先天性QT延長症候群
TSH受容体異常症
特発性血栓症
フィッシャー症候群
メニエール病

③令和元年7月1日以降に対象外になった疾病

疾病名
正常圧水頭症

○これらの疾病については、障害者総合支援法の対象外となりましたが、対象外となる前日までにすでに障害福祉サービス等（※）の支給決定等を受けたことがある方は引き続き利用可能です。

①平成27年1月1日以降は対象外となりますが、平成26年12月31日までに障害福祉サービス等（※）の支給決定等を受けたことがある方は引き続き利用可能です。

②平成27年7月1日以降は対象外となりますが、平成27年6月30日までに障害福祉サービス等（※）の支給決定等を受けたことがある方は引き続き利用可能です。

③令和元年7月1日以降は対象外となりますが、令和元年6月30日までに障害福祉サービス等（※）の支給決定等を受けたことがある方は引き続き利用可能です。

（※）障害福祉サービス・相談支援・補装具及び地域生活支援事業（障害児の場合は、障害児通所支援と障害児入所支援も含む）

